

目 標	<ul style="list-style-type: none"> 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、それらに愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、適切に行動できるようにする。 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどを言葉、動作、劇化などにより表現できるようにする。 	
学 期	学 期	学 期
前 期	後 期	後 期
学 期	学 期	学 期
学習内容・到達目標	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標
<p>ともだちいっぱいなかよくしようね 新1年生のために何ができるかを、自分から進んで考えたり、計画したりする。 進級の喜びを持って、2年生になった抱負を発表できる。</p> <p>レッツゴーまちたんけん ・さあ さくせんかいぎだ ・町をたんけんしよう ・はっけんしたこと、おしらせします！ ・おれいの気持ちをとどけよう ・町に夏がやってきた 町探検で、発見したことなどを絵やカードなどにき表すことができる。 自分らしい表現方法で、調べたり気づいたりしたことを表現することができる。 自分なりの方法で、心を込めてお礼の手紙を書くことができる。</p> <p>げんきにそだて ・採集した場所のようすを考えてすみかを作り、育て方を調べて世話をすることができる。 ・自分たちの飼っている生き物のことがよくわかるように、工夫して説明することができる。</p> <p>ぐんぐんのびる ・種や苗に合った世話をすることができる。 ・成長を毎日見取り、そのようすを自分なりの表現方法で、みんなに伝えることができる。</p> <p>わくわく夏休み ・休みの目当てを進んで考え、楽しく実りある 休みにしようとする。</p> <p>あそび大すきあつまれ ・つくってあそぼう ・くふうしてみよう 作り方を工夫し、それを自分なりの表現方法で、みんなに伝えることができる。 シャボン玉づくりに必要なものを考えて、友だちと力を合わせて準備したり、作ったりすることができる。</p>	<p>もっと知りたい町のこと ・町に秋がやってきた ・秋の町をみてきたよ 秋の町のようすや人々の暮らしのようすがわかり自分の町に愛着を持つことができる。 探検での感動や発見の喜びを相手に伝えるように工夫して表現することができる。</p> <p>ぐんぐんのびる 気候や気温の変化に気をつけ、それに対応した世話が続けられる。 収穫した喜びを、さまざまな方法で表現できる。</p> <p>こんなすてきな町なんだ ・町に秋がやってきた 進んで冬の町のようすや自然のようす、行事などを調べたり、体験したりしている。 発見したことや楽しかったことが友達に伝えるように表現することができる。</p> <p>もうすぐ冬休み 2年生の冬休みの過ごし方を主体的に考え、冬休みのしおりに作るすることができる。</p> <p>こんなすてきな町なんだ ・わたしは 町はかせ ・わくわくタウンフェスタ 相手にわかるように表現方法を工夫して、町の四季やよさについて紹介することができる。</p> <p>みんな大きくなったよね ・じぶんたんけんにしゅっぱつだ ・できるようになったよ ・じぶんのものがたりをまとめよう ・おれいのきもちをつたえよう ・あしたにむかって 成長したのは自分だけでなく、友達にも同じような成長があったことに気づき、互いのよさを認め合うことができる。 友達とお互いの成長を喜び、自分の夢や抱負を発表したり、短冊などに表現したりできる。</p>	

生活科の評価

・生活科では三つの観点で評価します。

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・判断	身近な環境や自分についての気づき
身近な人、社会、自然及び自分自身に関心を持ち、すすんでそれらとかかわり、楽しく学習したり、意欲的に遊びやてっだいなどをしたりしようとする。	調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したりして、それを素直に表現する。	具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭及び地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いている。
・次のような方法で見ていきます。		
ワークシート 発表態度 アルバム 発表 町探検新聞 採集する態度 探検パスポート 絵	短冊 発表 相互評価と自己評価 夏休みの反省表 取り組み様子 野菜新聞	発見カード 取り組み様子 計画表 世話をする態度 飼育の態度 探検計画書

おうちの方へ

学校や地域の特色を生かしながら、見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなどして、直接働きかける活動を行い、気づきや楽しさを、言葉、絵、動作、劇化などによって表現します。 あいさつ、自分の仕事、おつかい、遊び、地域の行事、自然との触れあいなどが子どもたちの知的好奇心や探究心をもって活動することにつながりますのでご家庭での協力をお願いします。

